



岡崎市立六ツ美西部小学校 校長通信

校長室の窓から

～校訓 人に優しく 自分に強く～

1号

平成31年4月9日

六ツ美西部小学校長
山本 則夫

校長室の窓からは、子供たちの真剣なまなざしで学ぶ姿、明るく元気に遊ぶ姿を見ることが出来ます。

この4月から六ツ美西部小学校の校長として赴任しました山本則夫です。昨年度までは、岡崎市教育委員会に勤務しておりました。校訓「人に優しく 自分に強く」にあるように、常に思いやりをもって優しく友だちに接することができ、自分の可能性を信じ、常に前向きに努力できる、たくましい子供たちを育てていきたいと思っております。

不定期ではありますが、子供たちの様子や学校の取り組みなどを、校長通信「校長室の窓から」でお伝えしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

【入学式 校長式辞】

一年生の皆さん 入学おめでとうございます。

私はこの四月から六ツ美西部小学校にきました校長の山本則夫です。今日は、このウサギさんと一緒にお話を聞いてもらいます。

「さて、問題です。今からいうものが何か考えてください。それは、このウサギさんも持っています。みんなも持っています。校長先生も持っています。でも、それは、みんな一人に一つずつしか持っていません。」

答えは、「いのち」です。

今日は、みんなに一つだけお願いがあります。

それは、みんなが、持っているたった一つの「命を大切にする」ことです。自分の命だけじゃなく、友達の名も大切にしてください。

命を大切にするってことは、難しいことではありません。自分やお友達を傷つけないということです。もし、みんなが、交通事故にあっってしまったら怪我をして自分を傷つけてしまいます。お友達の悪口を言ったり、たたいたりしたらお友達を傷つけてしまいます。

毎日元気よく学校に来て、みんなと仲良くすることが命を大切にするということです。

保護者の皆さま、お子様のご入学、誠におめでとうございます。これから始まる六年間の小学校生活の中で子供たちは、心も体も大きく成長します。しかし、時には迷ったり、悩んだり、壁にぶつかることもあるかと思っております。そんなとき、私たち教職員一同、力を合わせ、最大の愛情を注いで、子供たちの教育に当たる所存でございます。

笑顔で「いってらっしゃい」と子供を送り出してください。明るく「ただいま」と、帰ってくる子供たちを私たちは育てていきます。どうぞ、本校の教育に御協力をお願いいたします。

最後になりましたが、本日、ご多用の中、多くのご来賓の皆様の御出席、誠にありがとうございます。本校児童の「明るい笑顔」、「純粋な心」、「澄んだ瞳」は地域の宝です。これまで同様、子供たちの健全育成に御支援・御協力を賜りますようお願いいたします。

さあ、一年生の皆さん、静かにお話が聞けましたね。立派です。これから毎日元気に学校に来て、お友達や先生と一緒に楽しく勉強しましょう。これで校長先生のお話を終わります。

平成31年4月5日

岡崎市立六ツ美西部小学校長

山本 則夫

